

〈解答〉

- ① 1 〔例〕 Tomoko's brother did.
2 才
3 〔例〕 食べものをあげようとした
4 ウ
5 A 〔例〕 She looked happy when she was talking about it.
B 〔例〕 My father is going to take me to the sea next summer.

配点 各2点 12点満点

〈解説〉

① 〈長文和訳〉

みなさん、こんにちは。私の名前は友子です。この前の夏に、私は家族とハワイへ行きました。私たちはホテルに滞在しました。ホテルの近くには美しい浜辺がありました。私の父は、「お前たちが海で泳ぐことを楽しんでくれたらいいな」と言いました。

私たちは、8月11日にハワイに着きました。翌日、父が私たちに、「今日、スキューバダイビングに挑戦しよう!」と言いました。私の兄がそれを聞いたとき、兄は父に、「どうやってそれができるの?」と言いました。父は、「① 簡単」だよ。ただ頭に特別なヘルメットを装着したあと、私たちは海の底を歩くことができるよ。指導員も私たちに付き添ってくれるさ」と言いました。兄は、「それはおもしろそうだね!僕はそれに挑戦してみたいな」と言いました。母も彼らに賛成しました。私はじょうずに泳ぐことができないので、海の底を歩きたくありませんでした。

私の家族と私は、いっしょに浜辺へ行き、指導員の話を知りました。私たちは、海の底を歩くことは危険ではないということを知りました。初めに、指導員が海へ入りました。父が彼のあとに続いて海へ入り、兄が彼らに続きました。母が海に入ろうとしたとき、私は緊張して、泣き始めてしまいました。母は私に、「大丈夫、友子?」とたずねました。私は、「私は海に入れないわ、お母さん! 私は泳げないのよ!」と答えました。その日、母と私は海に入らず、ホテルに戻りました。

父と兄は、私のことを心配してくれました。父は海の底で、魚の写真を何枚か撮り、それらを私に見せてくれました。それらはとてもきれいだと思いました。兄は私に、「僕は海の底で、魚に食べものをあげたよ。それはとてもおもしろかったよ。明日それに挑戦してみようよ! 僕が手伝うよ、友子!」と言いました。私は彼のやさしい言葉を聞いて② うれしく なりました。そのあと、私たちはお風呂に入り、早めに就寝しました。

その夜、私は夢を見ました。夢のなかで、私はたくさんの魚と海の底を歩くことを楽しみました。それらに食べものをあげようとしたとき、私は起きました。私は、自分が海に

入って、海の底を歩きたいのだということに気づきました。

翌朝、私は家族に、「私は今日、スキューバダイビングにもう一度挑戦してみたいわ」と言いました。父は、「分かったよ、友子！ それにもう一度挑戦しよう！」と言いました。私は家族と浜辺へ行きました。私は母に続いて、海に入ることができました。海の底では、私はたくさんの種類の魚を見ることを楽しみました。私はそれらを見て、本当にうれしかったです。私が海の底を歩いたあと、私は自分の家族に感謝しました。

- 1 質問文は、「8月12日に、友子の父に続いて、だれが海に入りましたか？」という意味。
第3段落を参照。最初に指導員、続いて友子の父が海に入り、それに続いたのは友子の兄だと書かれている。よって、
→ Tomoko's brother did.
と答える。
- 2 ① 直後の父親のセリフから、easyを入れて、「それ(=スキューバダイビング)は簡単だよ」という文にするとうまくつながる。
② 空所を含む部分は、「私は彼のやさしい言葉を聞いてうれしくなりました」という意味。直前の友子の兄の発言から判断する。
- 3 下線部の直後の内容を参照。夢の内容が具体的に書かれているので、この内容をまとめる。
- 4 ア 第2段落の後半を参照。友子の兄は、スキューバダイビングに挑戦したがっていたので誤り。
イ 第3段落の前半を参照。友子と彼女の家族は、指導員の話から、海の底を歩くことが危険ではないことを知ったと書かれているので誤り。
ウ 第4段落の前半を参照。同じ内容が書かれているので正しい。
エ 最終段落を参照。友子が海に入ったときにも、たくさんの種類の魚を見たと書かれているので誤り。
- 5 条件英作文の解きかたを確認しよう。まず、日本文をよく読んで、以下のポイントを押さえよう。
 - ① 「文の種類」を判断する。
→ (肯定文, 疑問文, 否定文, 命令文など)
 - ② 「時制」を判断する。
→ (現在形, 過去形, 現在完了形など)
 - ③ 「主語」と「(助)動詞」を判断する。※このあとに、必要があれば、疑問詞や、修飾語句などを付け加える。
慣れないうちは、文頭から書こうとせずに、分かるところから書くようにしよう。
A 「それについて話していたとき、彼女は幸せそうに見えました。」
(以下、前半・後半に分けて解説)
●前半部分(「それについて話していたとき」)

①肯定文：～していた

②時制：過去進行形

③主語：彼女

動詞：話して

主語は「彼女」なので she, 動詞部分は「～について話していた」なので, was talking about it となる。「～とき」の部分は, 接続詞の when を用いる。

まとめると,

→ when she was talking about it

という文ができる。

●後半部分（「彼女は幸せそうに見えました」）

①肯定文：～した

②時制：過去形

③主語：彼女

動詞：～に見えた

主語は「彼女」なので she, 動詞部分は「幸せそうに見えた」なので, looked happy となる。

・〈look + 形容詞〉「～に見える」

まとめると,

→ she looked happy

という文ができる。

最後に, 前半と後半の文を, 前半部分の接続詞 when を利用してつなげる。

まとめると,

→ She looked happy when she was talking about it.

となる。

B 「今度の夏に, 僕の父が, 僕を海へ連れて行ってくれる予定です。」

①肯定文：～です

②時制：未来形

③主語：僕の父

動詞：～へ連れて行ってくれる

※修飾語句：今度の夏に

主語は「僕の父」なので my father, 動詞部分は「僕を海へ連れて行ってくれる予定です」なので, is going to take me to the sea などと表現する。

・〈take + 人 + to + 場所〉「(人) を (場所) へ連れて行く」

修飾語句の「今度の夏に」は, next summer で表現すればよい。

まとめると,

→ My father is going to take me to the sea next summer.

となる。